

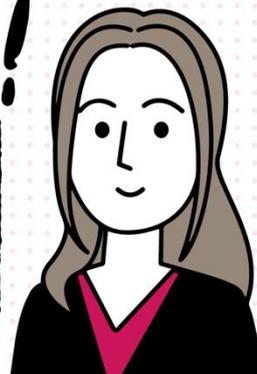
ホテルの価値を上げる!

ホテル清掃
コンサルタント
西山貴代 監修

客室清掃  つうしん | Vol. 22

～ 現場のリアルと清掃テクニック ～

日頃お世話になっているホテル業の皆様役に役立つ情報を提供し、定期的に配信させていただきます。



ベッドメイクのポイント

もうすぐ春を迎え、清掃現場では人員の入れ替えが活発になる時期です。それに伴い、新人スタッフの教育を進める機会も増えるのではないのでしょうか。そこで今回は、初期教育時にお伝えいただきたいベッドメイクに関する忘れがちな作業と注意点について2点お伝えします。

1. ベッド下を常備灯で照らす

ベッドメイクでは、最初に忘れ物の確認を行うことが重要です。なぜなら携帯電話や衣類がベッド周辺やリネンに隠れ、巻き込み事故の原因になるからです。特にベッド下は見落とされがちです。常備灯で照らして確認することを必ず行ってください。電池切れや照度不足にも気づけ、緊急時の備えにもなります。ベッド下の確認や点検はチェッカーやインスペクターだけが行うのではなく、清掃スタッフ全員が行う意識を持つことが重要です。



2. ヘッドボードのほこり汚れに注意

ベッド下と同様に、ヘッドボードの拭き掃除も忘れがちです。埃は、静電気で吸着しやすいフラワークリーンやクロスで拭き取るのが効果的です。頭側のシートを入れ込む際にサッと拭くことで、ベッドメイク後のシートに埃が落ちるのを防げます。



ベッドメイクはベッドだけでなく、ベッド下やヘッドボードも清掃する習慣をつけましょう。お客様が快適に過ごせるよう、忘れ物、残置物などの清掃不備、埃やゴミを取り除くことが大切です。

(株)Clean next 代表取締役 西山貴代

ビジネスからラグジュアリーホテルまで20施設を超える客室清掃に従事。藤田観光株式会社主催の技能コンクールにおいて、2016年、2017年と2年連続受賞。ホテル清掃専門のコンサルタントとして2017年に起業し、ホテル清掃現場での問題、課題をお客様と共に解決に取り組んでいる。



Profile

発行 **OHNIT** 想像の先を創造する株式会社
オーニット
(住所) 〒709-0802 岡山県赤磐市桜が丘西10-31-2
(TEL) 086-956-2520



ホテル客室脱臭機No.1

バックナンバー